

株式会社 トベ商事

所在地：東京都北区王子5-10-1

企業URL：<http://www.tobeshoji.co.jp/>

従業員数：158人

障害者雇用の目的

企業の社会的責任の自覚と実践、就業の場におけるノーマライゼーションの実施とともに、現場の人手不足解消のための実戦力とするため。

障害者雇用のための取組

長く、障害を持つ方と一緒に働いてきたため、社全体が「障害を持つ社員がいることが当たり前」の雰囲気となっている。そのため、普段は特別困難を感じてはいないが、過去には、知的障害者の中にけんかや暴力に訴えて落ち着かない者が出たときもあった。この時は、本人と面接の上、自宅待機を命じるなどの措置をとるなどした。以後、特別支援学校の進路指導教諭や家族への連絡、支援機関との情報共有などを強化し、都度、解決を図っている。

訪問レポート

株式会社トベ商事は、一般廃棄物や産業廃棄物の運搬、再生資源の加工や、繰り返し使うガラスびんの洗浄のほか、リサイクルシステムのコンサルティングなども行っている会社です。創業は明治26年と古く、リサイクルという言葉がない当時から事業に取り組まれています。現在、ここで40名の障害をお持ちの方が社員として働いており、お互いに協力し合って仕事の精度を高めることを目指しているそうです。

<障害者雇用にあって>

約30年ほど前、埼玉県の特設支援学校から社長に職場体験実習のお願いがあったことをきっかけに、この特設支援学校から実習を経て、初めて知的障害者を採用したとのこと。

その後、職場体験実習を数多く受け入れていくうちに、個人に合った作業であれば問題なく仕事を行っていくことが可能であると実感したそうです。

現在は、企業の社会的責任の自覚と実践、就業の場におけるノーマライゼーションの実施とともに、現場の人手不足解消のための実戦力として積極的に障害者雇用を続けていらっしやいます。

<障害者の方の業務について>

それぞれの担当業務は、廃プラスチックの選別や各種リサイクル現場作業の補助が中心となっています。実習により、障害者本人をよく知り、その適性をつかむことで、長く安定した雇用に繋がっています。

なお、社内においては障害者という言葉はなく、サポーターという名称が使われています。